

課題及び要望	現状と背景	氷見地区敬老会の現状																																																														
<p>【役の担い手不足】</p> <p>地域コミュニティのあり方報告書より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役の担い手の不足 ・人材の不足 ・特定の人に集中する ・役の担い手を探すのに苦労する等・・・ <p>苦労していること</p> <p>【民生委員・民生児童委員会の担い手】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年ごとに全国一斉改選があるが、委員のなり手がなく適任者を探すのに苦労している。 自治会等の推薦の仕組みはない。 ※ 他地区でも同じ傾向にあるかも？ 人口減・高齢化、雇用延長等を背景に各団体の役員等の担い手も不足している。 毎年同じ顔ぶれ。 後継者育成の仕組み等がない。 <p>行政に望む仕組みづくり（案）</p> <p>①千葉市民生協力委員制度のような民生委員負担軽減のための仕組みづくり⇒義務づけ</p> <p>②各団体間で『横串を刺す』</p> <p>全体最適、協働、人財発掘、後継者育成</p> <p>③行政組織も縦割り組織から横割り組織を編成</p>	<p>＜氷見の現状＞</p> <p>各団体の役員の選任方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連合自治会役員（任期2年） ①単位自治会長の中から選任 ②氷見地区在住で単位自治会長経験者の中から選任 ・人権教育推進協議会、青少年健全育成協議会 ①会長職は氷見在住の者から選任 ②役員等は充て職等で選任 ③評議員等は単位自治会長または副会長兼務その他 ・民生委員（3年周期、定年75歳） <p>前回はそうだったようだが、今回も適任者探しに苦労したと聞いている。</p> <p>聞いた話によると、次回改選時までに次期民生委員候補を探しておくようにと・・・。</p> <p>⇒ 活動実費弁償費・・・1,000円/月 費用の捻出案（一例として、敬老会の見直し）</p> <p>⇒ 健康づくり推進委員会、婦人会などと協働 担当課は違えど地域の問題として考える。</p> <p>⇒ 高齢者、障害者等を対象に（仮）お助け救急隊制度 例）→ 簡単な工事（電球交換、電池交換、家具転倒防止、器具取り付けなど） 例）→ 各自治会のいわゆる青年団を中心に編成など</p>	<p>【敬老会行事】</p> <p>氷見地区における敬老会対象者、来場者推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>来場者</th> <th>対象者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>* H26年度</td> <td>177</td> <td>841</td> </tr> <tr> <td>H27年度</td> <td>158</td> <td>815</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>135</td> <td>815</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>142</td> <td>824</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>131</td> <td>839</td> </tr> <tr> <td>* R01年度</td> <td>117</td> <td>858</td> </tr> </tbody> </table> <p>H26年度比 66.1 102.0 %</p>		来場者	対象者	* H26年度	177	841	H27年度	158	815	H28年度	135	815	H29年度	142	824	H30年度	131	839	* R01年度	117	858	<p>＜氷見の現状＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象人口は増加の傾向。しばらくは増加は続くと思われる。 ・反対に来場者（敬老会出席者）は減少傾向にある。 <p>敬老会欠席の要因（びびヤリングと推測）</p> <ul style="list-style-type: none"> * 行事への価値観が変わってきている。これまでの対象者とこれからの対象者では、育ってきた環境が違うので、諸行事に対する価値観の変化が感じられる。 * 敬老会の表現に抵抗がある人がいる。（まだ年寄りではないというような表現） * 今まで出席していた人が、入院等で出席できなくなった。 ・敬老会にかかる費用（推定） <p>氷見地区 2,000円×858名≒170万円 市全体 2,000円×18,149≒3,600万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敬老会をするかしないか。。 アンケートの実施もよいかも？ ・対象年齢を77歳、80歳へと段階的に引き上げる。 一人当たりの費用の再考。 など・・・ 																																								
	来場者	対象者																																																														
* H26年度	177	841																																																														
H27年度	158	815																																																														
H28年度	135	815																																																														
H29年度	142	824																																																														
H30年度	131	839																																																														
* R01年度	117	858																																																														
		<p>敬老会対象者・来場者数推移</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>総合計</th> <th>構成比</th> <th>区分</th> <th>人口</th> <th>構成比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4,070</td> <td>3.73</td> <td rowspan="10">生産年齢人口</td> <td rowspan="10">60,998</td> <td rowspan="10">55.84</td> </tr> <tr> <td>4,695</td> <td>4.30</td> </tr> <tr> <td>4,810</td> <td>4.40</td> </tr> <tr> <td>5,092</td> <td>4.66</td> </tr> <tr> <td>4,641</td> <td>4.25</td> </tr> <tr> <td>4,653</td> <td>4.26</td> </tr> <tr> <td>5,554</td> <td>5.08</td> </tr> <tr> <td>6,104</td> <td>5.59</td> </tr> <tr> <td>7,138</td> <td>6.53</td> </tr> <tr> <td>7,400</td> <td>6.77</td> </tr> <tr> <td>6,506</td> <td>5.96</td> <td rowspan="10">高齢者人口</td> <td rowspan="10">34,662</td> <td rowspan="10">31.73</td> </tr> <tr> <td>6,726</td> <td>6.16</td> </tr> <tr> <td>7,184</td> <td>6.58</td> </tr> <tr> <td>8,794</td> <td>8.05</td> </tr> <tr> <td>7,719</td> <td>7.07</td> </tr> <tr> <td>6,095</td> <td>5.58</td> </tr> <tr> <td>5,220</td> <td>4.78</td> </tr> <tr> <td>3,990</td> <td>3.65</td> </tr> <tr> <td>2,157</td> <td>1.97</td> </tr> <tr> <td>575</td> <td>0.53</td> </tr> <tr> <td>112</td> <td>0.10</td> <td>後期高齢者人口</td> <td>18,149</td> <td>16.61</td> </tr> <tr> <td>109,235</td> <td>100.00</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	総合計	構成比	区分	人口	構成比	4,070	3.73	生産年齢人口	60,998	55.84	4,695	4.30	4,810	4.40	5,092	4.66	4,641	4.25	4,653	4.26	5,554	5.08	6,104	5.59	7,138	6.53	7,400	6.77	6,506	5.96	高齢者人口	34,662	31.73	6,726	6.16	7,184	6.58	8,794	8.05	7,719	7.07	6,095	5.58	5,220	4.78	3,990	3.65	2,157	1.97	575	0.53	112	0.10	後期高齢者人口	18,149	16.61	109,235	100.00	-	-	-
総合計	構成比	区分	人口	構成比																																																												
4,070	3.73	生産年齢人口	60,998	55.84																																																												
4,695	4.30																																																															
4,810	4.40																																																															
5,092	4.66																																																															
4,641	4.25																																																															
4,653	4.26																																																															
5,554	5.08																																																															
6,104	5.59																																																															
7,138	6.53																																																															
7,400	6.77																																																															
6,506	5.96	高齢者人口	34,662	31.73																																																												
6,726	6.16																																																															
7,184	6.58																																																															
8,794	8.05																																																															
7,719	7.07																																																															
6,095	5.58																																																															
5,220	4.78																																																															
3,990	3.65																																																															
2,157	1.97																																																															
575	0.53																																																															
112	0.10	後期高齢者人口	18,149	16.61																																																												
109,235	100.00	-	-	-																																																												